
ドラゴンクエスト? ～天空の花嫁～

アメツチ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ドラゴンクエスト？ ～天空の花嫁～

【Nコード】

N7449X

【作者名】

アメツチ

【あらすじ】

愛する者を救うため 父、子、そして孫の三代に渡って受け継がれる強き意志の物語。 天空に導かれた者たちの冒険が今、始まる。 同名タイトルの名作RPGをたどる二次創作です。 他サイトで公開中の作品を転載。 オリジナル要素控えめ、原作に沿ったストーリー展開にしています。

1・誕生

松明が静かに燃えている。

豪華で毛先の深い絨毯を踏みしめる感覚がいつもと違う。

「さあ陛下。こちらでございます」

「うむ。本当に苦勞をかけたな。礼を言うぞ」

実直で、かつ強靱な意志を感じさせる瞳を柔らかくに細めながら、深紅のマントに身を包んだ男は給仕の女を労った。上品な微笑みを浮かべた初老の女は、そのまましとやかに腰を折り、男を先導して歩き出す。

本当は駆け出したかった。一分一秒でも早く愛する者の元へと向かいたい。

だが男は逸る気持ちをぐっと抑えた。大柄な自分が走ればそれだけ音と振動をまき散らす。それが『彼女』には良くないのだと口酸っぱく言われていたからだ。

給仕の女に付きゆつくりと歩く。その姿は王者の威厳すら漂う。

否。男は真正銘の王だった。名をパパスという。

深き森、険しき山に囲まれた天然の要塞、堅牢にして優美さをも兼ね備えた古城グランバニア　その頂点に立つ男である。

はるか遠国にまでその勇名が響き渡るほどの猛者が、これほどまでに気もそぞろになる理由。それは

「こちらです。中ではお静かに。マーサ様もご子息様もようやく落ち着いたところでございますゆえ」

「う、うむ……」

そう。パパスとその妻マーサに、待望の男子が誕生したのだ。

一国の王から一人の父親へ。魔物相手にも決してひるまないパパスだったが、今日ばかりはいつもどおりとはいかなかった。『自分

に子ができた』という初めての経験の前には、持ち前の冷静さなど蠟燭の火のように吹き飛んでしまっていた。

精緻な意匠の施された扉をゆっくりと開ける。かすかな熱と、そして溢れんばかりの聖なる気をパパスは感じた。

中央の寝台に横たわる妻が、気配を感じて振り返る。

「あなた……」

「マーサ……！ よく、よくやってくれた」

つい小走りに駆け寄る。厳格な顔にわずかな赤みを浮かべたパパスを見て、マーサが柔らかく微笑んだ。疲れの余りか若干やつれていたが、その表情は常日頃目にする以上に美しく、神々しさすらあった。

パパスの視線が、彼女の隣で毛布にくるまれた赤子へと行く。

「ほら。私たちの子よ。今は眠っているけど、とても元気な声を上げていたわ……」

「おお、おお！ 下の階にも聞こえてきたぞ。そうか、男か！ 元氣そうだ！ うむ、目元はお前にそっくりだ！」

自分でも訳の分からないことを喋る。その様子に乳母がくすりと笑った。

マーサが声をかける。

「ねえあなた……。この子に名前を付けてあげないと」

「うん？ おお、そうだな。何がいいか」

パパスはしばらく寝台の回りを歩いた。顎に手をあて、これまでにいくつも考えた候補の中から選んでいく。この感動を表現し、自分と愛する妻の宝となるに相応しい名を。

しばらくの沈思黙考の後、パパスはマーサに向き直った。彼には珍しい、満面の笑みを浮かべて言う。

「よし。トンヌラというのはどうだろうか」

「まあ、素敵な名前……賢そうで、優しそうで」

「だろっ？」

「ええ。……ねえ、あなた。私もこの子の名前を考えてみたの」

遠慮がちな妻の申し出に、パパスは無言で先を促した。

「アラン……というのは、どうかしら？」

「アラン、か。いまいちぱっとしないが……お前が考えたのなら、そうしよう」

妻に笑いかける。ばさり、と深紅のマントを翻し、パパスは赤子とそっと抱え上げた。

「アラン。今日からお前はアランだ！」

「まあ、あなただったら……ごほっ、ごほっ！」

「マーサ？ どうした、すっかりしろ。マーサ！」

声は次第に遠くなる。

潮騒の音が、どこからか聞こえてきた。ぞぞん、ぞぞん……と。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7449x/>

ドラゴンクエスト? ~天空の花嫁~

2011年10月20日08時19分発行